

創立記念集会

水戸市立鯉淵小学校長 小堀 常雄

鯉淵小学校の137歳のお誕生日をみんなでお祝いする事ができました。鯉淵小学校は、明治6年に開校しました。日本の国が、世界に誇れる立派な国になろうと考え、学校について決めた法律、学制というものを決めた年が明治5年ですので、その次の年にできた学校で、日本の中でも、大変歴史ある学校です。

皆さんは、このような歴史と伝統のある学校で勉強できること、大変幸せです。

もうひとつ、鯉淵小学校という学校名ですが、明治6年にできたときには、「竜門小学校」という学校名だったそうです。竜は、想像の生き物で、大変たくましく、力強く、大きな空を高く高く飛びまわります。そして、「鯉淵」の鯉ですが、この鯉も川や滝を流れとは逆に力強く登る姿が有名です。鯉の滝登りのことを難しい言葉で「登竜門」といい、滝を登りきった鯉が、大きな竜になって空高く飛んでいきます。このことから、5月5日「こどもの日」には「こいのぼり」を揚げ、健康でたくましい子どもが育つことをお祈りします。

竜門小学校、鯉淵小学校、そして、滝淵という地名、みんな、関係があるかもしれません。

このような立派な学校名を持つ学校で勉強できる皆さんは、本当に幸せです。

どうぞ、鯉淵小学校の皆さん、一人一人が、この学校で精一杯勉強し、「竜門小学校」「鯉淵小学校」の歴史と伝統を受け継ぎ、鯉や竜になるつもりで、がんばりましょう。